

感謝のことば

ガバナー 戸田 孝



輝かしい歴史と伝統のある第266地区が、第264地区と分割して初めての年度も終りを告げ、最後の月信14号をお届けする

時機となりました。長い間お忙しい中、月信をお読み戴き本当に有難うございました。

顧みますと1980年9月、原元R.I.理事と伊瀬P.G.から一寸会いたいので会社に来られるとのご連絡を戴きました。「八尾地区にR.C.をもう一つ作るように」と要請されるものと直感致しました。しかし用件は全く異っていて、その時のビックリ仰天は生涯忘れることの出来ない程のものでありました。今から思えば92R.C.を擁する世界有数の当地区には立派な歴代ガバナーがおられ、卓越したガバナー候補が揃っているのに経験も少く、社会的にも練成されていない54才の私が指名されるなど誰が考えても摩可不思議であります。

果して大過なく遂行できるだろうかと全P.G.が危惧の念を抱かれたに相違ありません。勿論、私自身が最も不安でありました。しかしガバナーノミニーとしてガバナー就任までに参加した各種会合に於て、92R.C.の方々から寄せられる好意と友情に支えられ、少しずつ馴れてきました。

I.G.F.各地区委員会・研修会・国際青少年交換会議・地区諮問(委)等々、ガバナーノミニーとして出席した公式会合は125回を数えました。この間92R.C.の地区編成を計画する過程において、種田直前ガバナーの大変なご苦勞により分割が成立し、52R.C.を以って再

度地区編成と予算組替えを行いました。

ボカ・ラトーン国際協議会、ダラス国際大会を終えてガバナーに就任しましたが、月信を発行し、公式訪問・I.G.F.・地区協議会・研修会・年次大会・ガバナー連絡会議・ロータリー研究会・日韓親善会議・地区委員会……多くの会合に出席したこの一年を通じての経験を振り返って、人間はその環境によっては時間的制約、肉体的・精神的負担を乗り越えて頑張れるものであることを実際に知ることが出来ました。これらは、私にとって夢想だにしなかった特異な貴重な体験でありました。

そして、この2年10ヶ月に亘り、職業を続け、健康で再度得難い体験を通じて、人の好意と友情に触れ、感銘深い奉仕の実例を知り、他人の為に尽くす尊い事例を多く見て感じました。「この極度に凝縮された素晴らしい歳月は、私の人生に何倍もの価値を付加してくれた」と。

これは云うまでもなく、当地区内54R.C.の3,771名の会員の皆様から私に寄せられた友情のお気持・思いやり・助け合いの心・暖かいご協力とご後援・ロータリーを愛する心情によって支えられたものであります。この様なロータリーの思いやりの心をベースに、各ロータリアン・ロータリークラブが実践された奉仕の実績は偉大なものであったと感じています。

その概要の一部を綴りますと

①ロータリアン全員が生活の中で奉仕の実践を行っていることの事例は枚挙にいとまがないのですが、毎月生花を病院に届け、老人を慰問されている西村さん(池田R.C.)、地域

医療奉仕を20年以上続けている吉田さん(守口R.C.)、文化財保護に私財を投じられている三宅さん(大阪城南R.C.)、聖家族の家へ長年に亘る奉仕を続けられる青山さん(大阪大淀)、ご家族ぐるみで青少年交換学生に暖かいお世話をされている飯田さん(大阪北)更に青少年善導へのお世話・米山・R.財団学生への個人的な奉仕等々、積善の実践によって自己を高める余慶を得ている実例を、多く知ることが出来ました。

世の中を明るくする基本は、個人個人が思いやりの心を持って、日々奉仕の実践を積み重ねるところからであることを、ロータリアンは身を以って示していることを確認致しました。

②**地区委員会**は担当P.G.・委員長を中心に、各クラブが活動し易いように適切な情報を提供する為に、大層な努力を傾注されました。

又、各ロータリークラブは、会長を中心にクラブの実情と合致した活動を効果的に展開され、ロータリー活動は各R.C.の奉仕の実践によって決まることを明確に示されました。

③**ロータリーの拡大**は、八尾中R.C.・大阪大手前R.C.が夫々1982年12月15日付、1983年4月6日付でR.I.に加盟を承認され、現在54R.C.に拡大されました。

④**会員増強**は (1983年6月末現在)

増加クラブ…43名 増加人数… 226名

減少クラブ… 9名 減少人数… 17名

純 増…………… 209名

期初3,542名、6月末3,751名で5.90%と相当の成績をあげ得ました。

⑤**顕著な社会奉仕活動**として、各R.C.とも地域に密着した奉仕活動を活発に行なわれましたが、とりわけ顕著な事例として

◎豊中南R.C.が地域の青少年問題を考えるプロジェクトを3年間継続して行い「意義ある業績賞」を受賞されました。

◎「準意義ある業績賞」として、ガバナー表彰を次の7R.C.が受けました。

(A) 大阪平野R.C.…養護学校の校外学習に奉仕し、多くの人々に感銘を与えました。

(B) 高槻東R.C.…12チームの会員職域対抗運動会に家族も参加し、親睦を深めた。

(C) 八尾R.C.…8年間連続して、フィリピン・サンタマリアR.C.にWCSを行い、多大の効果をあげてR.I.のWCSニュースにも報じられた。

(D) 大阪大淀R.C.…ザ・シンフォニー・ホール前公園に「ロータリーの森」を構築して、TV・新聞にも報道された。

(E) 大阪城東R.C.…台湾中壠R.C.を通じ、4名の高校生に奨学金を贈った。

(F) 大阪東R.C.…弱視者用漢和辞典を作成し、中高生250名と図書館に寄贈。

(G) 大阪心斎橋R.C.…ルセナR.C.と協力して、現地で奨学基金を設立(1万\$)、利息で4名の大学生に奨学金を贈る。

⑥**週報優秀クラブ**としては、守口・大阪・大阪難波・吹田・豊中南の5R.C.が選ばれ、地区年次大会で表彰されました。

⑦**クラブ奉仕部門**では、各クラブ会長の指導力は活気に溢れ、各クラブの努力によって地区平均出席率97.73%を達成。アイディアを出し合って楽しいクラブに、或はロータリー情報の浸透化、更にはクラブ細則の検討・改正等の多くの実績をあげ、奉仕活動のエネルギーをつくり出されました。

⑧**職業奉仕部門**では、不況下における職業奉仕を真剣に検討され、フォーラム・検討会が行われ、事例集作成により情報の交換をもったクラブも見うけられました。(箕面中央・寝屋川・大阪心斎橋・摂津の各R.C.など)

⑨**青少年奉仕活動**は、R.A.C.・I.A.C.とも分割第1年目を意欲的に活動されたが、とりわけ大阪城南R.C.(辻井会長)提唱の四天王寺学園I.A.C.が設立されたことに大きい喜びを感じています。地区I.A.C.平岡委員長、各委員、関係の皆さんに厚く感謝します。

RYLAもA、Bブロックに分けて行われ

Bブロックは101名の参加を得て、多大の効果をあげ得たこと、各R.C.で次代への期待をこめて当部門に力を入れていることは、とても嬉しいことです。

⑩**国際奉仕部門**では、月信11号記載の如く各分野に亘り、各R.C.とも活発に奉仕活動を行われ、向笠R.I.会長のテーマ「人類はひとつ世界中に友情の橋をかけよう」を積極的に実践されたことに、力強いロータリー活動の高まりを見る思いがしました。

本年度最終日の6月30日には、青少年交換学生の歡送迎会を全クラブ会長に参加して戴いて開催し、国際理解と親善に役立つ意義深い会合となりました。

⑪**ロータリー財団部門**では、向笠R.I.会長に全面的に協力し、財団を通じて世界平和への取組みを呼掛けて参りましたが、自発的に奉仕に参加され、6月15日現在の各R.C.よりの報告では1人当たり\$75(目標\$70)に達したことになります。

奨学生も各R.C.の推薦により8名の優秀な候補者を選考し、GSEはD-983より6名を迎え、D-264と共同で各ブロックで温かいお世話を戴いて、大阪市長公館での交歓会を最後に友情の橋を架けることが出来ました

⑫**米山奨学会部門**では、本年度地区目標を1人当たり15,000円に設定しましたが、6月末現在で既に18,940円に達しました。

主として東南アジアの日本留学生に、カウンセラーの温かいお世話と奨学金を贈り、世界平和への具体的な奉仕を祈る当奨学会の趣旨に、積極的に賛同されたロータリアンの有難いご奉仕に頭の下がる思いです。

当地区では現在31名(日本全国で317名)の留学生のお世話をしていますが、多くの卒業生は祖国に帰り、各部門での指導者・大学教授・奉仕者・技術者として活躍し、世界平和へ貢献しています。このことは私達に米山を通じて奉仕しようとの意欲を高めさせる力となっています。

⑬**地区年次大会**「SAIL ON! SAIL ON! NO STOPS.」と東ヶ崎元R.I.会長が、「いい地区大会だったな」と湯浅元R.I.副会長の寄せ書きを戴き、2,606名(70.5%)の登録得て、厚生年金会館で開催された分割後初年度の地区年次大会が、大きい盛り上りを以って成功裡に終了することが出来ましたことに、全ロータリークラブ・全ロータリアン・全関係各位に対し、深甚なる謝意を捧げたいと存じます。

〈結び〉

「人類はひとつ……世界中に友情の橋をかけよう」をテーマに、皆様と共に努力して参りましたが、果してロータリーは何が出来ていのでしょうか?地球上100万人程の一握りの人間からなる小さな組織ですよ!ロータリーは無力でしょうか?国際理解・親善・平和の増進を育成しようという目的は、単なる理念に過ぎないのでしょうか?それともその目標は挑戦すべき課題なののでしょうか?あらゆる大きいことは夢から始まり、それから希望が芽生え、更に信念となって夢は挑戦すべき課題となります。そしてその課題は奉仕・熱意・実践から現実となるのです。

私達には、これを成し遂げる力があるのでしょうか?100万人のロータリアンの数は、45億人から見ればほんの一握りではありますが、お互いに友情を暖め、家庭を大切に、職業を忠実に、地域社会に奉仕し、更に世界平和への努力を続けているロータリアンが及ぼす大きい善意と奉仕の拡がり、無限の力をもつことに注目したいと思います。

各家庭・友人達への浸透・職業を通じて従業員とその家族・地域社会にまで影響を及ぼし、又、専門職業に従事するロータリアンの知恵と知性が、世界の平和に大きく貢献していること、更にその連鎖反応が世界157ヶ国20,000のロータリークラブをベースに拡がっていることを認識すべきだと思います。

特にロータリーの国際性は、自己に捉われずに物事を見、他人の考え方を尊重し、思いやりの心をもって広い理解をお互いに持つことで、世界平和を願ってきました。そしてどんな国も孤立しては生き残ることは出来ないことを知ることと、孤立しない為にはお互いの友情によって温め合うこと、それには友情の橋をかけねばならないことを知りました。

「小さな子供の微笑や泣き声に国籍・宗教・皮膚の色の区別はありません。この子供達はより良い未来を求めているのです。努力すれば、より良い世界は私達の手の届く所にあるのです。可能性も、方法も、組織も目前にあるのです。

いかに実行するかが、挑戦すべき課題なのであります。 私達すべてが、この課題に今すぐ取組まねばならぬこと、世界中に友情の橋をかけることを根気よく続けねばならないことを認識すべきだと存じます。

今、ガバナーの大任を終えて、晴々した気持ちで去ることの出来ますのは、ノミニーの期間を含めて2年10ヶ月に亘り、若い私を支えて下さった多くの温かい友情とご協力があったればこそであります。

ここに改めて、地区内全ロータリアンの皆様

◎国際理解と平和の日”R.財団寄付実績続報

創立78周年記念日、2月23日を表記の日と定め会員1名当り\$100の寄付について、月信13号R.3につぎ次表の実績報告を戴きました。皆さんのご協力を感謝します。

単位 円(受付順)

③2枚	方	26,712	③6大阪西南	26,460
③3大阪城東		16,800	③7吹田西	12,600
③4大阪南西		12,720	③8高槻東	13,200
③5大阪南		39,060	③9豊中	17,640

累計 796,609

—ニュー・ポール・ハリス・フェロー—

田中慶一(大阪城南)	58.4.25
戸田操(八尾) (戸田孝会員令室)	58.5.31
大住雪雄(守口)	58.6.8

に、心から深甚なる感謝の意を捧げたいと存じます。又、ご多忙の中、貴重な時間を割いて超我の奉仕を戴きました地区委員会の皆様有難うございました。

更に種田直前ガバナーを始め、パストガバナーの皆様から賜った多くのご教導と温かい激励は、私にとって大きいよりどころでございました。深く感謝致します。

地区大会で多大のお世話になりました、ホストクラブ山畑会長・長谷川大会委員長を始め全会員、コ・ホストクラブの皆様方、大変お世話になりました、厚く、お礼を申し上げます。

最後になりましたが、長い間地区全般の管理運営につきまして、力強いご協力を賜りました古藤代表地区幹事、永井地区幹事を始め全地区幹事・資金・会計の皆様は心より感謝し、厚くお礼を申し上げます。

筆をおくに当り、皆様から戴いた多くの友情、感動が新たに心に蘇って、感無量でございます。そして素晴らしい皆様とのご交誼が、今後長く長く続くところにロータリーの良さがあると存じます。

皆様の益々のご健勝とご繁栄を心よりお祈り致し、感謝とお礼のご挨拶と致します。

ガバナー事務所だより

◎1982~'83年度ガバナー事務所閉鎖

戸田ガバナー事務所は7月20日に閉鎖致しました。その後の戸田直前ガバナーへの連絡は、下記にお願い致します。

八尾ロータリークラブ

〒581 八尾市本町2丁目2-8
八尾商工会議所 2階
電話(729)91-2129

戸田直前ガバナー

自宅 芦屋市公光町9-6
〒659 電話(0797)22-5256
勤務先 大阪市東区安土町2-12
〒541 トヤマビル
電話(06)261-3971~9